

学校教育目標 「一人ひとりが輝き、地域から信頼される学校」

「知」 「徳」 「体」 「コミュニケーション」
かしい子 やさしい子 たくましい子 つたえあう子

【道徳教育】

- ・指導内容の充実
- ・すべての教師による指導方法の習得
- ・学年をベースとした授業づくりの日常化

【体づくり】

- ・体力向上の取り組み
- ・よい生活習慣の確立
- ・食育

研究テーマ

学び合う喜びのある授業の創造

～確かな学力の向上をめざして～

【英語活動】

- ・言語や文化に対する体験的な理解
- ・積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成
- ・外国語の音声や基本的な表現への慣れ親しみ

【国語科を窓口】

- ・児童に身に付けさせたい力の把握
- ・単元及び毎時間の「見直し」と「振り返り」の場が設定されている授業
- ・「一人ひとりの思考力・判断力・表現力等」を支える手立てが図られている授業
- ・日常的な指導の工夫、改善

学力の3つの要素

思考力・判断力・表現力等

主体的に学習に取り組む態度

基礎的・基本的な知識及び技能

3つの研究の柱

一人ひとりの思考力・判断力・表現力等の育成

児童が主体的に学ぶ授業

仲間同士の学び合い

目指す授業の具体像

- ◆「一人ひとりの思考力・判断力・表現力等」を支える手立てが図られている授業

- ◆児童の「主体的な学び」の過程が図られている授業

- ◆教師のコーディネートにより、「児童同士の学び合い」が生み出されている授業

【「学習の基盤」づくり】

- ◆「聴き型・話し型」
- ◆「授業の基本的なパターン」の徹底と発展
- ◆よい学習環境
言語環境、掲示、整理整頓された教室
- ◆指導の系統性を意識した教材研究

【「基礎的な知識及び技能」対策】

- ◆朝の時間、モジュール時間の活用、充実
- ◆家庭学習習慣の樹立支援
- ◆書く活動「ぶんぶんタイム」の実施
- ◆伝統的な言語文化への取り組み
- ◆読書活動の推進

南足柄市の研究【平成二十八年度かながわ学びづくり推進地域研究委託事業】
授業力向上による「学力向上・道徳教育・英語活動の充実」